

2015年度(平成27年度)「自ら考え学ぶ授業づくり」アクションプラン

〈学校用〉

校番(73)番 福山市立 山南 小学校

1 授業の現状

児童アンケートで「自己肯定感」(5年 57%, 6年 67%)の現状のもと、「国語の授業が好き」(5年 57%, 6年 39%),「算数の勉強が好き」(5年 67%, 6年 45%)「理科の勉強が好き」(5年 100%, 6年 100%)となり、意欲面で課題が見られる授業である。

転換

2 めざす授業の姿

つけたい力が明確で、児童の課題意識が高く、意欲的に自ら考え学ぶ授業。アンケートで「自己肯定感」(5・6年 70%)の実態のもと、「国語の勉強が好き」(5・6年 70%),「算数の勉強が好き」(5・6年 70%)「理科の勉強が好き」(5・6年 100%)となる授業をめざす。

3 めざす授業に向けた取組の具体

4月からの取組	8月末の状況	9月からの取組	12月末の状況	1月からの取組	2月末の状況
国語 ・単元指導計画の改善 ・つけたい力を明確にする。 算数 ・単元指導計画の改善 ・導入時の課題意識を高める。(課題の明確化) 理科 ・かかわりを通して学び合う授業の充実(表現力の向上)	△単元末テストの平均正答率 国語(80%)算数(82%) 理科(84%) △「授業が楽しい」という児童の肯定的評価 国語(73%)算数(70%) 理科(97%) △「授業が分かる」という児童の肯定的評価 国語(83%)算数(78%) 理科(99%)	国語 ・単元指導計画の改善 ・つけたい力を明確にする。 算数 ・単元指導計画の改善 ・導入時の課題意識を高める。(課題の明確化) 理科 ・かかわりを通して学び合う授業構成(表現力の向上)	△単元末テストの平均正答率 国語(82%)算数(81%) 理科(85%) △「授業が楽しい」という児童の肯定的評価 国語(72%)算数(68%) 理科(93%) △「授業が分かる」という児童の肯定的評価 国語(90%)算数(83%) 理科(97%)	国語・算数・理科 ・一時間ごとの授業において、つけたい力を明確にし、児童一人一人の完全習得をめざす。 ・ペア・グループ学習等のアクティブラーニングを工夫して行い、学習意欲と表現力の向上をめざす。 ・一年間の学習のまとめを行い、次年度へつなげる。	△単元末テストの平均正答率 国語(84%)算数(83%) 理科(88%) △「授業が楽しい」という児童の肯定的評価 国語(82%)算数(81%) 理科(98%) △「授業が分かる」という児童の肯定的評価 国語(93%)算数(92%) 理科(99%)

4 取組の結果

数値は2015年(H27年)調査等の状況

全国学力・学習状況調査(%)

「基礎・基本」定着状況調査(%)

	A 問題	B 問題	タイプ I	タイプ II
国語	77.8(4.0)	74.7(5.0)	79.1(0.8)	59.5(1.2)
算数	83.0(5.3)	47.4(-0.7)	76.5(-2.0)	52.4(3.0)
理科	63.9(0.7)		75.2(5.5)	61.9(6.9)

()は県平均との差

「基礎・基本」定着状況調査(児童質問紙調査)(%)

内容	国語		算数		理科	
	よく	やや	よく	やや	よく	やや
授業が分かる	52.4	33.3	52.4	33.3	95.2	0.0
学校が楽しい	81.0					

体力・運動能力調査 (網掛は県平均以上)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトル	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトル	50m走	立ち幅とび	ボール投げ
1年	9	13	24	32	13	11.2	120	8	1年	10	13	22	30	14	11.8	109	7
2年	13	18	28	36	30	10.1	143	15	2年	11	14	31	35	21	11.2	122	8
3年	14	16	29	30	37	10.2	137	19	3年	12	11	32	31	31	10.8	126	9
4年	14	18	27	40	42	9.7	136	16	4年	13	17	34	40	32	10.1	131	12
5年	19	20	30	48	57	9.5	154	25	5年	16	16	36	47	41	9.8	148	15
6年	22	23	31	47	50	9.3	161	22	6年	24	24	37	47	50	9.0	168	18